

皆野・長瀨ロータリークラブ

週報

◇例会日 第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30
 ◇例会場 長瀨レクリエーションホテル 養浩亭
 ◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀨町長瀨1446 養浩亭内
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134
 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp
 ◇点 鐘 高田 富康会長
 ◇ソング 奉仕の理想



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

第1409回例会 平成29年8月31日(木)

会長の時間

高田 富康

皆さん、こんにちは、細井ガバナーをはじめ4人の方には、お忙しいところ、遠方にもかかわらずおいで頂きまして、ありがとうございます。



戦後72年経ちまして、日本経済はバブルあり、いろんな事がありました。日本は社会制度、医療制度、年金、社会福祉に恵まれて成熟しています。私も日本に生まれて仕事も楽しいし、良かったなと思っていますが、先日の北朝鮮のミサイル発射という事があり、心配事が出来たなという気がします。

会長の時間という事ですが、私は保険の代理業という事で、保険の仕事をしています。保険にはこういう事もありますという事で、簡単に分かりやすく話せばいいかなと思って、前回もお役立ち情報という事で話をさせて頂きました。

自動車保険の契約は非常に多いです。事故も当然起きます。日本で事故を起こして保険を使う確率は、契約台数の11.5%くらいです。ちょっとこすったくらい小さい事故から人身事故で死亡に至る事故まであります。私も長くやっておりますが、残念ながら死亡事故が1件あります。

今日は標識が関係している事故の例をお話します。秩父市内で今年の4月にあった事故です。オートバイと軽自動車、道路幅は同じです。一方に止まれるの標識がありました。標識がなければ5分5分で、スピードが出ていた方が5%、10%多いという事になります。通常はオートバイですから、小さいので車の方が少し分が悪いです。また勘案事項として左方優先があります。今回止まれるの標識があります。この標識が公安委員会が作った標識ではありませんでした。危ないので地元の人が費用を出して立てたという事でした。保険は法律に遵守しているので、ある意味冷たいです。公安委員会が立てたのではないという事で無いものとみなされてしまいました。停止線も危ないから付けようという時には、警察が関わったどうかで変わってきます。

事故についての裁判の判例タイムスというの

があります。事故の事例が出ています。これに基づいて代理店、サービスセンターと交渉をするのですが、納得がいかないような事もあります。事故を起こすと警察の事情聴取もあります。時間もエネルギーも無駄になりますので、皆さん安全運転をしていると思いますが、交通安全に務めて頂いて、楽しいロータリーライフを送って頂ければと思います。

幹事報告

小林 一夫

1. 地区事務所よりマイロータリー研修セミナーの案内
2. ロータリーの友事務所より広報誌

ガバナー卓話



RI第2570地区

ガバナー 細井 保雄様

先ほどは会長、幹事さんと懇談させて頂きました。毎年財団、米山に大きくご寄付頂いております宮前さんもいらっしゃいます。ありがとうございます。クラブへの公式訪問を通じてという事でレジメをお配り致しました。これが私の仕事です。

1番目としてクラブとの協力関係を築く。2番目が地区からの支援をクラブが実感。3番目としてロータリーのイニシアチブへの参加意欲が高まるという事で、自分の人生でロータリーの存在が価値あるものと考えていらっしゃると思いますが、少しでもロータリーっていいなと感じて頂く事が出来ればいいなと思って伺っております。4番目として奉仕プロジェクトの参加が増える。寄付は分かりやすい具体的はことです。5番目として会員の積極性が増し、元気なクラブが増えるという事です。

ロータリーは1905年にポールハリスが創立致しましたので、112年経過しました。これはロータリーが良い事をしてきたわけですので、継続してきました。しかしロータリーは、たとえば会員の皆様がロータリーとは何ですかと聞かれた場合に、説明するのが難しいという事が多いです。そこで私は「ロータリーを他人

に告げる歌」を作詞作曲しました。私はガバナーになるまでに最短最速のガバナーの1人です。前年度の前嶋さんが11月にガバナーエレクトが決まったので、7ヶ月とちょっとでご就任されましたが、歴代でその次でした。前年の6月24日に指名委員会から指名して頂きまして、ガバナーノミニーになりました。ガバナーエレクトを1年継続して、ガバナーになるわけです。ガバナーになるためにはガバナーエレクトが12ヶ月、一般的にはノミニーを1年間務めまして、その前に8ヶ月くらいこの地区ではノミニーデジグネートを務めますので、32ヶ月から34ヶ月くらいがガバナーになるための準備期間ですが、私の場合はノミニーが7日間、エレクトが1年という事で12ヶ月と7日でガバナーという事です。予定していた栗山さんがご辞退されたので、急遽という事で行田さくらクラブの皆さんに押し頂きました。

2002-03年に会長を務め、翌年から地区のロータリー財団へ6年間、ガバナー補佐、水のコーディネーター、職業奉仕部門委員長を2年間、RLI委員長、ロータリーの友等へ出向しておりましたので、そういう事もあったかと思いますが、ガバナーになる事が出来ました。本当に皆さん方のお陰、また行田さくらクラブの皆さん方のお陰です。

今年度RI会長はこのようにおっしゃってます。数年前知り合った人からロータリーとは何ですか。シンプルであるはずのこの質問に答えようと口を開きかけたところで、思わず止まってしまいました。ロータリーとは何かを私が知らなかったわけではありません。またロータリーの創立者のポールハリスはこのように言っています。ロータリーの会員が千人いたら千通りの解釈があつてよいと言っております。問題はあまりにも大きく複雑すぎて簡単に説明出来ない事でした。ご承知の通り4つのテストがありますが、すぐに言えますか？私もロータリーの友の地区代表委員の時にRLIで隣の地区から来た中村靖治さん、今のRLIの日本での福事務局長です。その時に風邪をひいていて、4つのテストを言って下さいと言われて口ごもってしまいました。ロータリー歴25年でしたので、情けないと思いました。歌にしていましたので、歌で思い出せば言えたのですが。ロータリーの4つの目的があります。5代奉仕です。1番目がクラブ奉仕です。仲の良いクラブがクラブ奉仕です。2番目が職業奉仕ですから、職業を通じて職業奉仕をする。3番目が社会奉仕です。今年は長瀬がメディアで10回も取り上げられたという事ですので、こちらのいろんな施設が満杯だという話も聞いて、同時に皆さん方が尽力されているので地元の活性化になっているかと思うわけです。あとは国際奉仕です。宮前大先輩がやられているように、皆さんもやられますが、ご寄付を頂いてますので分かりやすい国際奉仕をして頂いております。あとは青少年奉仕です。ロータリー財団の方もそちらへ奨学金も回っているわけですし、ロータリー財団の方は、6つの重点項目があります。世界の水の事、識字率、紛争、疾病、母子の健康とか6つあり、大変お役に立って頂いています。究極の目

的はロータリーは国際の理解、国際親善、国際平和。ですから世界平和が我々の目的になっています。私の作った歌は、会員仲良く自己研鑽、これがクラブ奉仕です。仕事を磨いて職業奉仕、そして社会奉仕、若人育成、青少年奉仕です。そして国際奉仕です。そして人類仲良く世界平和と。これが究極のロータリーの目的です。これが全部入っているわけですので、これを今年はどこに行っても歌って頂いております。あるクラブに行きましたら会長がギターが得意だという事でソロで歌って頂きました。昨日は飯能ロータリークラブへ行きました。ケーブルテレビの社長が会長でしたので、行ったらカメラがありましたので、タクトを振りました。テレビの収録があるとは思っていなかったのですが、カメラ目線をちょっと意識しながら世阿弥の離見の見、後ろから見るそうですが、それを意識しまして話しました。私もテレビ埼玉で「ごごたま」のスポンサーをやってまして、ロータリーの話をしてましたらロータリーについて話をして下さいという事でしたので9月26日に、どんな問答集になるか分かりませんが出演する事になると思います。今から勉強して準備したいと思います。

最速最短のガバナーの1人ですが、この間のノミニーの7日間とエレクトの1年間、この間に勉強しました。役に立たないと皆さんに申し訳ないという事で、あのガバナーはダメだったと言われぬように勉強しております。ガバナーになって2ヶ月とノミニー、エレクトの期間の中で気づいた点をレジメにまとめました。読ませて頂きます。2016年の規定審議会でクラブ運営に大幅な柔軟性が出てきました。たとえば例会の頻度は、週1回で年間4回まで休めやすよという事でしたが、月に2回以上だったらよくなったわけです。そして場所も例会場でなくても、奉仕活動をする。たとえば荒川で奉仕活動をしたら例会としてみなされますし、ネットでEクラブがありましたが、今は垣根がなくなりましたので、ネット上のやりとりでも例会として認められるようになりました。ロータリーは15年間、会員の資格、職業分類、クラブ運営に革新性を取り入れた試験的プログラムを実施して参りました。よく立派な先輩方が、どうして職業分類は1業種1人だったものが、その辺で納得出来ないとおっしゃる方がいらっしやいます。なぜかと言うと、ロータリーがこの20年間ずっと120万人を越えたところでそのままでした。危機を感じたのはアメリカで15%減りました。会員数はアメリカが1番で2番がインドで3番が日本です。日本で会員数のピークは13万にでしたが、下がって9万人を割りました。3年前から反転しまして、やっと9万人弱になりました。この地区は25年間右肩下がりでした。そして昨年前嶋年度の期首が1,607人だったのが、前年度期末が1,637人で30人増えました。私がガバナーエレクトの時には、日本の34地区の中で減少しているのが2つの地区だけでした。それが是正出来て良かったなと思っております。来年も右肩上げればいいかなと、私もRIの本部の役員ですので、RIの指針とか方針を述べる立場ですので、ご

理解をお願い致します。うちのクラブは昨年の会長が頑張ったものですから1人辞めました、10人純増出来まして、40人が50人になりました。次が坂戸さつきRCで8名でしょうか。坂戸さんは30名でしたから伸び率は1番多かったでしょうか。40人が50人になっても25%で、坂戸さんが30人から38名という事で26.6%になります。

先ほど申し上げたようにロータリーは5大奉仕を実践する。そして世界平和が究極の願いです。実行するために我々の会社でも人と物と金の理想数が必要になるわけです。ロータリーになるともって人に依存するわけで、人材が必要。物は5大奉仕と世界平和です。お金の方は人頭分借金とか地区の付加金、寄付金とかが張り付いてますので、どうしても人が我々の事業よりもロータリーはどうしても人が必要になってくるわけです。それによって経営資源、人と物と金のリソースによって、ロータリーの5大奉仕と世界平和が実践出来るわけですので、よろしくをお願いします。あとは会員の退会リスクですが、1年未満が21%、1から2年未満が30%という事です。2年以内に51%、半分が辞めてしまうという傾向があります。

私が学んだ中で、ポールハリスのロータリーとは何かという自問自答があります。ロータリーとは何か。何千人のロータリアンに聞けば、何千通りの答えが返ってくるだろう。註としましてロータリーの考え方は人によって違います。しかし、もしロータリーがより寛容で、より他の人の良さを認め、より他の人と親しく交わり、助け合うようにしてくれるなら、そして人生の美しさと喜びを発散し伝えるようにしてくれるなら、それが我々が求めるロータリーの全てです。それ以上にロータリーに何を求める事があるのか。ヒューマンイズムの精神にあふれた言葉だと思います。ポールハリスは寛容の精神について、彼は面白い事を述べています。ザ・ロータリアンですが、スタートした時はザ・ナショナルロータリアンと言っていました。第1号の巻頭に論文も書いております。広大なコロシオムの座席がロータリアンで埋め尽くされている。中央にポールハリスが立っている。そして何か一言ロータリアンの大衆に向かって叫んで欲しいと言われれば、瞬時の躊躇もなく寛容と叫ぶだろうと述べています。寛容は彼にとって本当な重要なロータリーの心なのであります。皆さんご承知の4つのテストはロータリーの有名なモットー、アーサーフレデリックシェルドン、職業奉仕の理念と言われておりますが、最も多く奉仕する者、最も多く報いられるという言葉と基本的に一致するものです。

エジンバラのスチーブンス博士曰く、真個の目的はただ1つである。それは人生を支配する最も適切な原動力としてサービスの概念を発揚する事である。現在我々が目的と呼んでいる若干のものを彼は唯一の目的を達成するための手段、方法と考えているのである。RIの書記長ペリーは、サービスをもってロータリーの基本大道となし4個の主要機能はその基本大道を構成する通路であるとなしているという事でして、ロータリーは大元はサービスです。モット

ーが2つあります。人道的な標語と言われております超我の奉仕です。自分以上の奉仕でありますから、利己よりも利他という事であります。もう1つが職業奉仕のモットーと言われております最も多く奉仕する者、最も多く報われるという事です。これが基本大道でありますので、サービスが大元であります。4個の主要機能はその基本大道を構成する通路であると成しているという事で、この時は4個の大道は4大奉仕でした。現在5大奉仕です。それを実行するために米山記念奨学会、ロータリー財団が連動してあるわけです。

次に私が学んだ事は、日本の初代ガバナー米山梅吉さん、2代が井坂孝さん、3代目が村田省蔵さんです。日本全体と満州、台湾、朝鮮、大連を併せて1つの地区であった頃、ロータリー第70区の話です。3人のガバナーとも財界の重鎮でした。同時にロータリーを深く愛し、よく理解しておられました。井坂さんは銀行の頭取、海上火災保険会社やガス会社の社長などを歴任して、横浜商工会議所の会頭もされました。井坂さんは月信でロータリーの本質を的確に述べています。注意すべき事は、奉仕という言葉を意識的に避け、言語のサービスで押し通しておられる事です。サービスを奉仕と訳せば、意味が大きく変わるためでしょう。サービスは人のためになる行為（ランダムハウス大辞典）です。それに対して、奉仕は仕えまつる事（広辞苑）です。概念が大きく変わってしまいます。サービスを奉仕と訳してありますが、奉仕は人のためになる行為、これが奉仕です。アメリカでは具体的には戦争に行くのも奉仕です。愛国心を持って国の事を思って、戦争に行くと対価をもらおう。これも奉仕です。解釈はいろいろですが、我々の仕事も奉仕です。都内のホテルに行くと、郵便局があった場合、仕事中は奉仕です。お客様に一生懸命仕事をして尽くす事が奉仕です。日本では一方的に仕えまつることになってしまいますので、意味が違ってしまいますので、私が学んだ中で、サービスイコール高い次元の思いやり、人のためになる行為です。クラブ奉仕はクラブのためになる行為と考えると分かりやすくなります。職業上で人のためになる行為、これが職業奉仕、地元のためになる行為、地元の青少年のためになる行為が社会奉仕であり、青少年奉仕でもあります。世界奉仕もわかりやすい。人のためになる行為、高い次元の思いやりイコールロータリーのサービス、イコール奉仕と私は理解しております。

私は平成元年にロータリーに入会しました。29年目になります。この間たくさんためになる事がありました。最初の頃に辞めようかと思った事もありましたが、松岡さんという方がおられて、会社の様子を見に来てくれましたので継続しました。2年間継続しますと、その後ずっと続くと思います。私もこれから30年くらい皆さんと一緒に頑張りたいと思います。

こちらの会長が自分の職業の中で具体的に分かりやすい話をしました。私も2002-03年の時に会長を務めました。その時に話の内容を3つに分けてまして、まず諸事とか皆さんへの御礼、次にロータリーの情報、これは話さなければな

らない訳です。3番目に自分の仕事の事を話しました。

私は住宅と不動産で建て売りが7割、注文建築が3割でファイブイズホームという会社を運営しております。当時は細井不動産株式会社でした。会長の時は100棟くらい引き渡す会社でしたが、今はロータリーの職業奉仕を実践しましたので、年間800棟お引き渡しする会社になりました。220億、230億円くらい売上げがあります。経常利益も16億から17億出るようになりました。2002年からの15間で8倍になりました。あと15年は仕事をしますので、800棟を6,400棟にしようかなと思ってまして(笑)冗談も入ってますが、可能性があれば挑戦しようと思ってます。220億の8倍1,760億まで売上げも伸ばしたいと思っているのですが。頑張りたいと思います。

住宅ですから商品力の話をした事があります。それは経済誌のコラムになりました。東和銀行さんから頂いた冊子の1番巻末の商品力の話です。その中で、商品力は5つあります。1番目は、性能です。2番目が品質、3番目がデザイン、4番目が価格競争力、5番目が品揃えの幅というスピーチを致しました。

会社名のファイブイズホームの意味をよく聞かれます。社名の由来は5つのアイテム、先ほどの商品力を表しています。Sはサービス、対応力です。商品力と対応力。それで5つのアイテムとSで5 I S、そして住宅を造るのでホームです。4年間考えて、咀嚼して熟成させて、間違いないだろうという事でファイブイズホームという社名にしました。会長を一生懸命やりましたので、社名まで変える事が出来ました。

ロータリーに入っただけでなくなった事があります。2011年、立原年度の時に職業奉仕部門委員長を務めてくれと本庄の加藤玄静さんから依頼がありました。ロータリーは「はい」と「イエス」しかありませんので、受けました。行田さんからロータリークラブは我らの生業を作ったのだから地区でも我らの生業も作ってくれないかという事で、地区でも我らの生業を作りました。大変好評で2年間作りました。

私は運が良く、アーサーフレデリックシェルドンの講座を受講する事が出来ました。2011年2月に東京でのセミナーに参加してきました。ロータリーの職業奉仕をよく理解して頂けてますか?ロータリーの職業奉仕理念は、アーサーフレデリックシェルドンが職業奉仕の理念を導入しました。具体的経営方法と人間関係学の2つです。具体的経営方法、高い品質、安全性、次に適正な価格と需給バランス、次に経営者、従業員の接客態度、豊富な品揃え、公正な広告、虚偽誇大広告をしない。次に高い商品知識、高度な専門知識、アフターサービス、PL法。結果として高い職業倫理につながるという事です。そしてリピーターが増え、新規お客様の開拓が出来るという事です。このようにロータリーの職業奉仕を実践しますと売上げが上がります。諸先輩方にロータリーが物足りないと言う方がいます。高い職業倫理や道德観が失われて尊敬されるステータスが少なくなったというのが先輩のご意見かなと。我々もそこを目指していく

べきだと思います。そしてロータリーの職業奉仕の人間関係学です。事業上得た利益は事業主のみのものではない。事業は経営者、従業員、取引業者、お客様、同業者すべてによって支えられている。これらの人々と利益と利潤を適正に配分すれば、自らの事業は継続し、発展する事を自らの事業所で実証する。自らの事業所で実証する事により業界全体の職業倫理が向上するという事で、ロータリーの職業奉仕は倫理基準、道德観、高潔性によって尊敬される事がロータリーの職業倫理になります。ロータリーの職業奉仕の理念哲学を実践すると、必ず儲かります。ロータリーの根本がサービスイコール奉仕、イコール思いやり、イコール人のためになる行為です。

立原年度の時にRLI委員会が創立されました。ロータリーのリーダーシップを研究する機関でしたが、初代の地区の委員長を務めさせて頂きました。冊子が200ページ以上ありますが、100時間くらい勉強しました。

アメリカにSMI、サクセスモチベーションインスティテュートという研究機関があります。そこでの研究、成果の発表によりますと、現代社会の幸福は6つの面の成功から成り立っている。1番目が経済面での成功、2番目で家庭面での成功、3番目は健康です。4番目が対人面での成功です。5番目が教養面での成功です。6番目が最も大切だと言われております人格面での成功です。ロータリーを実践すると6つの面で必ず成功します。事業で成功して、思いやりですべて成功します。ですから私ももっとロータリーを実践して6つの事に成功して幸せになっていきたいと思います。

ニコニコボックス

- ◆お世話になります。よろしくお願ひ致します。
R I第2570地区
ガバナー 細井 保雄様
 - ◆補佐訪問では大変お世話になりました。感謝申し上げます。本日は細井ガバナー公式訪問です。よろしくお願ひ申し上げます。
ガバナー補佐 向井 正義様
 - ◆本日はよろしくお願ひします。
地区副幹事 田邊 弘司様
時田 忠彦様
 - ◆細井ガバナー、向井ガバナー補佐、地区副幹事田邊様、時田様、今日は皆野・長瀬ロータリークラブを訪問して頂き、ありがとうございました。
高田 富康・小林 一夫・新井 通雄
宮前 英雄・長岡 倉雄・畝 徳治
山田 利明
- 合計 12,000 円

出席率 75.0%